

障がいのある子どもたちに 当たり前前の教育条件整備を

普通教室が足りないため、1つの教室をカーテンで仕切る
「間仕切り教室」で授業をする場面も…



普通教室が足りないため、
倉庫や教材室で授業をする場面も…



文科省「教室不足調査」

全国ワースト！

2022年3月に文部科学省が公表した全国の公立特別支援学校の不足教室は3740教室、大阪は全国ワーストの528教室です。

「教室足りない」(5/21 読売新聞)

「詰め込み深刻」(6/6 朝日新聞)

「4割でクラス人数基準超え」(6/14 NHK)

など、マスコミ各社が報じています。



6人定員の教室に12人が
詰め込まれている学校も
あります。

わたしたちのねがい

●自宅から40分以内で通える学校



地元の学校に通えず、1時間以上かけて通う子もいます。適正に整備され、自宅から40分以内で通える学校を。

●小学部・中学部・高等部がある一貫した教育が受けられる学校



府内各地域に適正に学校があれば、12年間の一貫した教育を受けられるようになります。

●適正規模150人～200人の学校

適正規模の学校なら特別教室をつぶさず、ゆとりをもって勉強ができます。



地域に根ざした適正規模の学校を適正に配置するためには **最低15校は必要です。**

さらに今後の児童生徒数の増加に対応する新校整備も必要です。

府内各地域に知的障がい支援学校の
新校整備を求める請願署名に

ご協力をお願いします！！

大阪府議会議長 様

府内各地域に知的障がい支援学校の新校整備を求める請願

【請願趣旨】

2022年3月1日、文部科学省は、「公立特別支援学校における教室不足調査」の結果を発表しました。調査は全国の公立特別支援学校の教室不足の状況を調べたもので、全国で3740教室の不足が生じていると公表しました。このうち、大阪府立支援学校の不足教室数は528教室で全国ワーストでした。

大阪府は、2020年10月に「知的障がいのある児童生徒等の教育環境に関する基本方針」（以下、「基本方針」）を発表しました。その中で、2016年に示した府立支援学校における知的障がいのある児童生徒の将来推計からさらに190人増加の1590人増加（2016年度から2026年度までの10年間）とする再推計値を報告しました。しかし、大阪府は、2024年度開校予定のもと西淀川高校跡地への新校整備（学校規模200人～300人程度）以外、学校整備方針は示していません。「基本方針」は、府立知的障がい支援学校の深刻な「過大・過密」「教室不足」の解消どころか、今後の児童生徒数の増加見込みにすら見合っていない。

「過大・過密」「教室不足」が進行する大阪の支援学校では、普通教室が足りないために図書室や音楽室などの特別教室を転用、カーテンによる「間仕切り教室」、小学部・中学部6人、高等部8人の学級編成標準（法律で定められた1クラス当たりの児童生徒の人数）のところを12人の子どもが1教室に詰め込まれている学校もあるなど、子どもたちの教育条件は極めて劣悪です。さらに、府教委は、「数合わせ」のために通学区域割の変更を繰り返し、児童生徒にさらなる長時間通学を強要しています。

新型コロナウイルスの感染拡大によって、府立支援学校における児童生徒の「詰め込み」教室や「過密」状態の通学バスでの長時間通学への不安が高まり、「過大・過密」解消のねがいはさらに強まっています。

文部科学省は、2021年9月、私たちの長年の要求と運動を受けて、特別支援学校を設置するために必要な最低限の基準を定めた「設置基準」を制定しました。そして、全国の教室不足の状況を受けて、2024年度までの期間を「支援学校整備等のための集中取組期間」とし、学校建設に対する国庫補助の増額を打ち出しています。

このような状況を踏まえ、特別支援学校を設置する義務を負う大阪府には、「過大・過密」「教室不足」を解消するための独自施策を講じる責任があります。子どもたちの豊かな教育を保障するために、以下の事項を請願します。

【請願事項】

- 府立支援学校の全国一深刻な「教室不足」と「過大・過密」を解消するため、新校整備を早急に具体化してください。
- 「今後の児童生徒数の増加」に見合った府立支援学校の新校を整備してください。

お名前	ご住所

ご家族等のお名前・ご住所を記入の際、「同上」「〃」など省略せずにご記入ください。

【取り扱い団体】 大阪の障害児教育をよくする会、大阪障害児・者を守る会、障害者（児）を守る全大阪連絡協議会、全国障害者問題研究会大阪支部

【連絡先】 大阪市天王寺区東高津町7-11大阪府教育会館704号 TEL：06-6765-8904
大阪府立障害児学校教職員組合内 大阪の障害児教育をよくする会事務局